



# 信州大学&長野国道事務所 現場見学会【報告】

未来の担い手への地域建設現場見学:「若人よ、自ら 見て(look)・触れて(touch)・感じて(feel)ほしい」

開催日時:平成30年8月10日(金)

見学者:27名

①国立大学法人 信州大学 工学部 水環境・土木工学科  
(近広研究室, 大上研究室, 河村研究室, 豊田研究室)  
13名, 教員4名

②長野国道事務所 若手職員  
5名(男性4名, 女性1名), 事務局5名

見学場所:(1)国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区

(2)奈川渡改良(国道158号 長野県松本市奈川~松本市安曇)

工事名・受注者:奈川渡<sup>ながわど</sup>2号トンネル(その1)工事・(株)銭高組<sup>ぜにたかぐみ</sup>



鳥川吊橋



国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区  
【穂高ロゲート】

## ◆学生の感想

- ・(穂高ロゲート)木造で建てられており全体的に、やわらかい印象であった。
- ・今まで見た吊り構造に比べて、とても支間が短く不思議に映りました。
- ・公園の景観にとってもあったスタイルの橋となっていて、近くで細部まで見られたのが良かった。
- ・トンネル1つ掘るだけでも、多くの手順や技術があり、とても勉強になった。
- ・現場の職員の方々と直接話すことで、普段の学校で学ぶだけでは得られない知識を得た。



「吊橋」見学

## ■若手職員の感想

- ・珍しい吊り橋であったが、その方式が採用された経緯が知れて良かった。
- ・トンネル掘削現場の最前線まで行けて、感動した。  
NATM工法の進め方や、掘削途中の現場の状況を知ることができ、大変勉強になった。



「トンネル」説明



奈川渡2号トンネル

説明者 (株)銭高組 若手技術者

かたむら ともひろ  
片村 智裕 26才

## ★若手技術者の感想

大学生の皆様から意欲的に色々と質問を受け、それに対し的確に答えなければならないため、自分自身が逆に勉強させていただき、とても有意義な見学会でした。